

光星、青森山田 甲子園へ

センバツ、県勢2校選出

第96回選抜高校野球大会(センバツ、3月18日から13日間・阪神甲子園球場)の出場32校を決める選考委員会が26日、大阪市の毎日新聞大阪本社オーバルホールで開かれ、東北地区の一般枠で青森山田と八戸学院光星の青森県勢2校が選ばれた。青森山田は8年ぶり3度目、光星は5年ぶり11度目のセンバツ。県勢のセンバツ2校同時出場は、同じく青森山田と光星が選出された2016年以来、2度目となる。

【15、23頁に関連記事】

両校は昨年10月、秋季東北大会決勝でぶつかり、青森山田が3-0で光星を下し、8年ぶり2度目の東北王者に輝いた。例年、同大会の上位2校が出場権を得ていることから、順当な選出となった。

(取材班)

出場決定を受け、光星の砂子田陽土主将は「明るく一生懸命に、勝ちにこだわっていい野球をしたい」と意気込み。青森山田の橋場公佑主将は二戦一戦

センバツ出場が決まり、喜びを爆発させる八学光星ライン
26日午後3時50分ごろ、八戸市

